福慈会

デイサービス通信



平成 21 年 12 月号

医療法人 福慈会 デイサービス 福慈会 和歌山市和歌浦東 3 丁目 5 番地 32 TEL 073-445-7712

発行課:デイサービス課 発行日 平成 21 年 12 月

11月のデイサービスの様子

【まごころの会】

11月11日水曜日まごころの会さんが来てくれました。 いつものように、日本舞踊に、歌謡ショーの披露でした。 みなさん、楽しんでいただけました。

【作品展】

デイサービス利用の皆様の作品展を開催いたしました。 日頃、デイサービスのレクレーションの時間に皆さんが 一所懸命製作された力作を展示しました。







職業体験実習で西浜中学校の生徒さん3名が11月12日、13日の2日間来られました。 みなさんと一緒に足湯やレクレーションに参加し、お孫さんやひ孫さんくらいの生徒さんたちと楽しい ひとときを過ごされました。また遊びにきてくださいね

ニュース和歌山 おしえて!マイドクターより(回答:副院長 福昭人先生)



Q:最近、便通異常で、大腸がんが心配です。検査はどんな内容ですか?

A:大腸がんは近年、日本で増加傾向にある病気です。主な症状は、下痢と便秘を繰り返す便通異常、血便、腹痛などです。大腸がんの1次検診には、免疫法便潜血検査があります。2日法といって、大便を別々の日に採取して、肉眼で視認できる血便ではなく、目で見えない微量の血液が便に

混じっていないか調べる簡易な検査です。早期にがんを発見できる検査法として、平成 4年からがん検診に追加されました。この検診を受けることで、大腸がんの死亡リスクを 15% ~33%減少させることができます。ただし病気があるのに採取時に出血していない「偽陰性率」 が比較的高いのが問題で、大腸内視鏡検査を併用することが大切です

大腸内視鏡検査は、①自宅で下剤を服用して、完全に便を出してする全大腸内視鏡検査と、② 浣腸のみで、大腸がんの好発部位の直腸、S 状結腸の一部を観察する方法があります。ポリープがあればその場で治療も可能です。最近は、内視鏡から特殊光を大腸粘膜にあてることで、従来よりも早期ながんを発見できるようになりました。治療の程度により、短期入院を必要とする場合もありますので、大腸肛門病専門医とよく相談してください。

12 月の予定

午後レクレーションの時間に年賀状作り、クリスマス会を予定しています。お楽しみに!